

第24回

# 日本の ふるさと 音楽祭

全席  
自由

前売り 一般 1,000円  
中学生以下無料

当日 一般 1,500円  
中学生以下無料

※中学生以下の入場には整理券が必要です。整理券は各プレイガイドにて取り扱っております。

プレイガイド 鳥取市民会館、鳥取市文化センター、とりぎん文化会館、鳥取市文化交流課

令和5年

7/8 土

鳥取市民会館  
大ホール

14:00開演(開場13:30)

合唱ステージ  
第1部



鳥取市少年少女合唱団



鳥取市民合唱団

ゲストステージ  
第2部



ナターシャ・グジー  
(歌手・バンドウーラ奏者)



お願い 新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いいたします。

【主催】鳥取市、日本のふるさと音楽祭実行委員会

【後援】公益財団法人鳥取童謡・おもちゃ館、鳥取市文化団体協議会、TSKさんいん中央テレビ、新日本海新聞社、山陰中央新報社、NHK鳥取放送局

いなばびよんびよんネット、日本海ケーブルネットワーク、読売新聞鳥取支局、BSS山陰放送、日本海テレビ、テレビ朝日鳥取支局、時事通信社鳥取支局

共同通信社鳥取支局、産経新聞社、中国新聞鳥取支局、朝日新聞鳥取総局、毎日新聞鳥取支局、日本経済新聞社鳥取支局(順不同)

お問い合わせ先

日本のふるさと音楽祭実行委員会事務局 鳥取市民会館内  
一般財団法人鳥取市教育福祉振興会

TEL 0857-24-9411

第24回

# 日本の ふるさと 音楽祭



## ゲスト出演者

### ナターシャ・グジー Nataliya Gudziy

(歌手・バンドウーラ奏者)

ウクライナ生まれ。

ナターシャ6歳のとき、1986年4月26日未明に父親が勤務していたチェルノブイリ原発で爆発事故が発生し、原発からわずか3.5キロで被曝した。その後、避難生活で各地を転々とし、キエフ市に移住する。

ウクライナの民族楽器バンドウーラの音色に魅せられ、8歳の頃より音楽学校で専門課程に学ぶ。1996年・98年救援団体の招きで民族音楽団のメンバーとして2度来日し、全国で救援公演を行う。2000年より日本語学校で学びながら日本での本格的な音楽活動を開始。

その美しく透明な水晶の歌声と哀愁を帯びたバンドウーラの可憐な響きは、日本で多くの人々を魅了している。

2005年7月、ウクライナ大統領訪日の際、首相官邸での夕食会に招待され、演奏を披露。2016年7月、これまでの活動が評価され、外務大臣表彰を受ける。コンサート、ライブ活動に加え、音楽教室、学校での国際理解教室やテレビ・ラジオなど多方面で活躍しており、その活動は教科書にも取り上げられている。

## 演奏曲目

「わがキエフ」、「いつも何度でも」、「秋桜(コスモス)」、「鳥のうた」 ほか

## 日本のふるさと音楽祭とは…



岡野貞一、田村虎蔵、永井幸次は数多くの唱歌名曲を作曲、またわが国の音楽教育に大きな功績を残した音楽家です。この三人は鳥取市で生まれあるいは育ちました。これは、四季折々の豊かな自然に恵まれた風土があるからでしょう。

この音楽祭は、この三人の音楽家をたたえるとともに、このすばらしいふるさと鳥取を誇ろうと、昭和62年10月に始められたものです。地元鳥取市の出演者とともに、著名な歌手や奏者のゲスト出演が特色です。これまでに由紀さおり安田祥子姉妹、ポニージャックス、デュークエイセス、ダ・カーポ、芹洋子、トラヤ帽子店、天地総子、鮫島有美子、錦織健、島田裕子、グレッグ・アーウィン、米良美一、倍賞千恵子、宗次郎、チェン・ミン、藤原道山さんなどをお招きしています。

おかの  
ていいち  
岡野貞一



明治11年鳥取市生まれ。修立小、久松小に学び、東京音楽学校卒業後同校の教授。文部省唱歌編さん委員として「ふるさと」「もみじ」「おぼろ月夜」など数多くの名曲を作曲している。

たむらの  
とらぞう  
田村虎蔵



明治6年岩美町蒲生生まれ。鳥取市久松小学校訓導となるが、音楽の志高く東京音楽学校に学び、東京高等師範学校教授となる。「金太郎」「大黒さま」「一寸法師」など作曲、教科書編さんなど音楽教育改革を果たす。

ながい  
こうじ  
永井幸次



明治7年鳥取市西町生まれ。少年時代よりキリスト教を通じ、西洋音楽に触れ修得する。東京音楽学校卒業後、郷里鳥取師範、鳥取高女にも勤め音楽の発展に寄与する。関西に出て活躍し、西日本最大の大阪音楽大学を創設する。